



ベートル150周年記念展&鳥取県障がい者アート展

鳥取大学医学部附属病院にて、“ベートル150周年記念展&鳥取県障がい者アート展”が7月3日～7月16日の15日間開催されました！！期間中、コンサートや講演会も実施され多くの方にご来場いただきました。



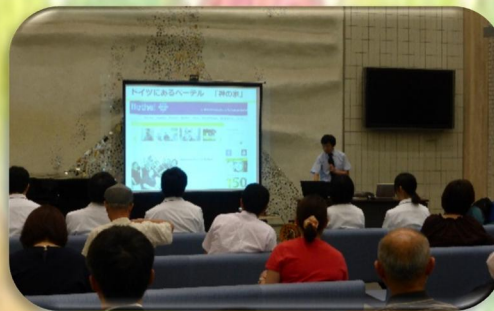
「ベートルって始めて聞いた」「絵を描いたりいろいろしてるんだねえ」等々さまざまなお声がありました。今回のアート展をきっかけに、少しでも多くの方々に、海外そして鳥取県での活動を知っていただけたらと思います。

コンサート&講演会

コンサートでは、山陰を中心に活動されている“ゴスペルオーブ”さん、障がい者団体の“ふれんず”さんに出演いただきました♪♪ 講演会では、鳥取県立厚生病院 植田俊幸先生による「ベートルについて」、あかり広場代表 渡部恵子さんによる「てんかんと共に生きる」をご講演いただきました。



オーブさん

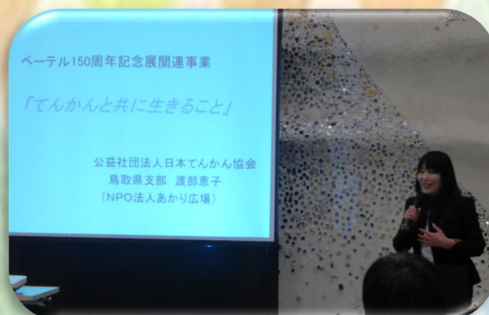


植田俊幸先生



前垣義弘先生

多くの方々にご来場いただきました。コンサートは一体感のある場となりました。講演では、てんかん患者の社会での生きづらさ、障がいのある方も力を発揮できる共生社会の大切さを伝えていただきました。今回のアート展が皆さんとともに考えるきっかけとなれば幸いです。



渡部恵子さん



ふれんずさん